

大項目	評価項目	自己評価平均	自己点検・自己評価総括	総合評価	学校関係者評価内容	関係者評価後の学校側の考察・対策
教育理念・目的・人材育成	I-1 学校の理念・目的・人材育成像は定められているか	3.3		3.7	3つのポリシーもオープンキャンパス・入学時ガイダンス・HP等で周知できている。また、高校の教諭には高校訪問時や高校の教諭対象の学校説明会で選ばれる学校になるように説明し、周知への努力がなされているので継続してほしい	教育理念からどのような人材を育成するか常に教育内容を意識し、特に臨地実習においては会議や実際の学習場面を通して伝えるようにする。高校に関しては訪問時やオープンキャンパス時に資料を用いて説明し、理解が深まるように努力する。
	I-2 学校の理念・目的・人材育成像・特色などが学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか (*関係業界とは高校、病院、実習施設等)	2.6	パンフレット・募集要項、入学時ガイダンス、オープンキャンパス等で目にする人が多いので認識できていると考える。しかし、関係業界(高校・病院・実習施設等)への周知が不十分であると感じている者もいる。			
	I-3 各学科の教育目標、人材育成像は、対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	2.8				
学校運営	II-1 目的等に沿った運営方針が策定されているか	2.4	年度の教育方針、管理目標を4月に提示し、各自目標を立て取り組み、中間・最終評価を行っているが、全体的に認識が低かった。機会あるごとに教育方針・目標等を想起させる必要があったと考える。	3.3	情報管理システムは教員が活用できるようにしてほしい	平成30年度にはwifi環境を整える予定である。情報管理システムは教員が活用するように、会議等で活用方法の説明を行い、活用を促す。
	II-2 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか	2.4	組織体制や意思決定機能は、確実に実施できているため高い評価となっていると考える。しかし、4月に組織図を提示していたが、体制が変更、修正、新たな会議ができてきたりと流動的であったために全体への周知が不十分であったと考える。			
	II-3 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.2	情報管理システムについては、見直し改善を行ったが教員が活用することは少なく職員の認識は低かったと考える。			
教育活動	III-1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	2.4	教育課程は、授業科目の目標と授業内容を見直し、非常勤講師に伝え改善を図ったり、講義・演習・実習等の適切な授業形態となるよう学科会議等で検討を行ったが、まだまだ改善点が多くあると認識している。授業評価の実施と評価体制は、確実に実施できているため高い評価となっていると考える。しかし、カリキュラム全体を通して自己の科目の位置付けや科目間の内容や進度、関連や継続等が明確になっていない部分もあり、評価が授業や実習へ反映されていないと感じていることがわかる。キャリア教育の効果について卒業生へのアンケート調査を行い、次年度の計画につなげていくように計画している。自己のスキル向上のため学会や研修等に計画的に参加を行い、自己研鑽への意識向上になったと考える。	3.3	理念に基づき教育課程の運営は努力されている。授業評価もなされているので、教育の質につながると考える。卒業生のアンケートに関しては継続して教育内容に反映させて欲しい。	教育内容に関しては毎年見直しを行う会議を開催し、確認と調整を行うようにする。各専門領域の講義内容の見直し、教育方法の工夫にすでに取り組んでおり、学生が主体的に学ぶことへの支援に繋げる。非常勤講師が多いので、講師会議で学校の理念等を説明し教育内容方法について理解を頂くように継続して努力していく。アンケートに関しては毎年実施し、より質の高い教育を目指していく。
	III-2 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	2.3				
	III-3 授業評価の実施・評価体制はあるか	3.1				
	III-4 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	2.5				
	III-5 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	2.4				
学修成果	IV-1 就職率の向上が図られているか	3.5	就職に対しては、進路指導や就職説明会、病院見学等を計画的に実施していることと、早期に進路が決定しているため高い評価となっていると考える。	3	就職に関しては問題はない。支援体制も整っている。国家試験に関しては取り組みは多くされているので、結果につながればと考える。	就職に関しては個人面接を実施し、希望調査等も行い希望にそえるように努力していく。国家試験の合格に関しては対策を見直し、日常の学習方法から知識や実践力がつくように学生の学習状況を個別にみて指導したり、模擬試験を組み入れ、全員合格を目指していく。
	IV-2 国家試験合格率が良好であるか	2	国家試験合格率が低いと感じている。特別講義、セミナーを開催し学習支援をしているが効果的はいえない。指導方法と合格実績との関連性を分析し、指導方法の改善をする必要があると考える。			
	IV-3 退学率の低減が図られているか	2.2	個別指導や三者面談を行い退学者は少なくなっているが、毎年進路変更者があるため低い評価となっていると考える。学習在校生の社会的な活躍に対しては把握が不十分であると感じている。			
	IV-4 在校生の社会的な活躍を把握しているか	2.2				
学生支援	V-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	2.9		3.7	進路や就職、保護者や高校への連絡など取り組みは良好である。	学生との個別の相談や、学習、進路相談など今後も時期を捉えて適切に行う。
	V-2 学生相談に関する体制は整備されているか	2.8				
	V-3 保護者と適切に連携しているか	2.6	学生の個別相談や進路指導、就学支援等は、支援体制が整っているが、保護者との連携が不十分だと感じていると考える。高校とのキャリア教育・職業教育へは、高校からの依頼・要望には対応し協力している。また、高校の教諭に対しても学校紹介を開催し、職業の理解や本校の教育体制等を伝えている。職員全員で取り組んでいるため周知できていると考える。			
	V-4 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	2.5				
	V-5 修学支援体制が整っているか	2.7				
教育環境	VI-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.5		4	設備は十分対応できている。また実習施設においても教員を適切に配置し、指導の充実を図っている。防災については年2回訓練も実施しているため、このまま継続してほしい。	教育内容・方法に照らして、教材物品の充足と充実に努める。実習については少人数制で必ず教員が1名は担当する現在の教育体制を維持する。
	VI-2 学内外の実習施設等について十分な教育体制を整備しているか	2.5	施設・設備、実習施設の教育体制等は整っていると感じている。実習施設とは定期的に指導者会議を開催し、連携して学生指導を行っている。さらに防災体制も年に2回防災訓練を開催し職員の役割も明確になっているため整っていると感じていると考える。			
	VI-3 防災に対する体制は整備されているか	2.7				
学生募集	VII-1 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか	3.2	高校訪問は年間を通じて計画的に行い情報提供を行っている。また、高校の教諭対象に学校紹介を行い連携をとっていることやオープンキャンパスに多くの参加を得ていることから高い評価となっていると考える。	4	高校のみでなく保護者への説明も各学年で実施されているので継続してほしい。	高校訪問は毎年計画的に訪問し、情報を提供しているが、さらに入学生に関するデータを整理し、詳細な報告が誰でもできるようにする。
	VII-2 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	3.4				
財務	VIII-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.4		3.3	財務状況は安定していて良好である。定員充足にも教員それぞれ努力している。	財務に関しては各教員が関心を持てるように情報提供を行うようにする。定員確保についても情報を共有し学校全体で取り組んでいく。
	VIII-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.4	入学試験の応募者数・入学予定者数等を会議で報告し定員充足率について周知している。予算・収支計画を職員に提示していないため、有効・妥当とは判断できないと考える。事業計画と共に収支予算について、学科会議で職員に伝えることが必要であるとする。			
	VIII-3 財務について会計監査が適正に行われているか	2.5				
法令遵守	IX-1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.1	指定規則、設置基準に沿って学則変更し適正に運営できるように行ったことが周知できていると考える。また、個人情報保護に対しては職業倫理としても高い意識を持っているためと考える。	3.3	概ね良好である。個人情報の保護についても入学時から説明し、資料にも記載してある。	指定規則、設置基準に従い教育課程の運営に努める。個人情報保護に関しても今後同様に取り組み、教育に反映させるようにする。
	IX-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3				
社会貢献・地域貢献	X-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.4	近隣施設の学習会に講堂を貸出したり、図書室での閲覧を許可したりしている。高校のキャリア教育・職業教育に教員を派遣している。ボランティア活動は、地域の清掃活動を計画的に実施している。また、災害看護の一環として被災地に訪問しボランティア活動を行い、クラスで報告会を行い情報の共有を行った。ボランティア活動への支援を検討していく必要がある。	3	地域への貢献を努力して欲しい。	現在実施しているボランティア活動以外に、地域の活動に積極的に参加するように計画する。
	X-2 学生のボランティア活動を奨励しているか	2.6				